

世界の法人向けモビリティの成長機会

【概要】

本調査では、世界の法人向けモビリティの成長機会について分析しています。具体的には、法人向けモビリティにおけるリモートワークの影響、市場の成長促進要因、直面する課題、および主要動向、規制の影響、セグメントの種類と提供される市場機会などが含まれています。調査対象地域はグローバル、調査対象期間は2021年から2030年までです。

【内容一覧】

戦略的重点

成長機会分析：法人向けモビリティ

- ・ 調査範囲
- ・ 市場のセグメンテーション
- ・ 主な競合他社
- ・ 法人向けモビリティソリューション採用の促進要因
- ・ 柔軟でハイブリッドな勤務形態の影響
- ・ 社員の新たな福利厚生となるモビリティ
- ・ 主要国における柔軟性の高い労働政策の概況
- ・ 進行するハイブリッドな勤務形態への移行
- ・ スマート利用に移行する法人向けモビリティ；自動車中心から柔軟性への移行
- ・ 法人化が進むシェアリングエコノミー；適切なパートナーネットワークの導入ニーズ
- ・ 法人向けモビリティに関する主な成長指標
- ・ 成長促進要因
- ・ 成長阻害要因
- ・ 予測の仮定
- ・ 流通総額（GMV）予測
- ・ セグメント別 GMV 予測
- ・ セグメント別 GMV 予測分析
- ・ 地域別の GMV 予測
- ・ 地域別の GMV 予測分析：法人向けモビリティ
- ・ 競争環境
- ・ 法人向けモビリティ：今後の動向

法人向けモビリティ市場：市場概況

- ・ 主要国において移動の4分の1以上を占める通勤
- ・ 柔軟でハイブリッドな勤務形態の影響：英国のケーススタディ

- ・法人向けモビリティサービスに影響を与えるパンデミック後のニューノーマル
- ・急拡大する法人向けモビリティの競争環境
- ・市場への普及促進のための規制動向
- ・法人向けモビリティソリューションを全面提供する上で中心的な役割を担う公共交通機関
- ・企業にとっての持続可能性と脱炭素化のメリット
- ・TCO（総保有コスト）からTCM（総モビリティコスト）へ：従業員への大幅な柔軟性
- ・プレゼンスを高める従来のリース会社

成長機会分析：法人向けモビリティセグメント

- ・今後の法人向けモビリティに影響を与える主なモビリティビジネスモデル

成長機会分析：法人向けマイクロモビリティ

- ・主な成長指標
- ・市場の定義とビジネスモデル
- ・GMV 予測
- ・今後の市場動向
- ・マイクロモビリティの利用企業
- ・主な参入企業の競合ベンチマーク
- ・競合分析

成長機会分析：法人向けカーシェアリング

- ・主な成長指標
- ・市場の定義とビジネスモデル
- ・GMV 予測
- ・今後の市場動向
- ・法人向けカーシェアリングの利用企業
- ・主な参入企業の競合ベンチマーク
- ・競合分析

成長機会分析：法人向けライドヘイリング

- ・主な成長指標
- ・市場の定義とビジネスモデル
- ・GMV 予測
- ・今後の市場動向
- ・法人向けライドヘイリングの利用企業
- ・主な参入企業の競合ベンチマーク
- ・競合分析

成長機会分析：法人向けライドシェアリング

- ・主な成長指標
- ・市場の定義とビジネスモデル
- ・GMV 予測
- ・今後の市場動向
- ・法人向けライドシェアリングの利用企業
- ・注目企業

- ・競合分析

成長機会分析：法人向けチャトル

- ・主な成長指標
- ・市場の定義とビジネスモデル
- ・GMV 予測
- ・今後の市場動向
- ・法人向けチャトルの利用企業
- ・注目企業
- ・競合分析

成長機会分析：法人向け MaaS /モビリティ

- ・主な成長指標
- ・市場の定義とビジネスモデル
- ・GMV 予測
- ・今後の市場動向
- ・MaaS とモビリティの利用企業
- ・主な参入企業の競合ベンチマーク
- ・競合分析

今後の見通し

成長機会のまとめ

次のステップ